

# みさき自然公園の水辺でくらす生き物たち

## 水生昆虫

アメンボ類



あしは一見 4 本に見えるが、短い前あしがあって 6 本。細長いあしで水面に浮いて生活

ヒメガムシ



体長は 1cm くらい。色は黒色 腹は平ら。水草を食べる

ギンヤンマ



ギンヤンマは雄と雌が連結して産卵する。美崎公園では最大級のトンボ

ヒメゲンゴロウ



ゲンゴロウのなかまは水中で呼吸ができないので、空気中から空気を取り入れる。

ハイロゲンゴロウ



マツモムシ

水面近くを長いうしろ足で背泳ぎする。

ミズカマキリ



前足で水中の小動物をとらえる。

タイコウチ



稲刈りの日、田んぼでつかまえた

コオイムシ



タガメのなかま。オスの背中に卵を産み付ける

## ザリガニ・エビのなかま



アメリカザリガニ

(チョキは大小6つ)



ホウネンエビ



カイエビ

## 田んぼでくらす

杓エビやカイエビは 固い殻の卵で冬を越し、春田んぼに水が張られると孵化し、約 1 か月を生きる。



滋賀県に生息する代表的なエビは、スジエビ、テナガエビ、ヌマエビの 3 種類で、食用にされる。

貝のなかま



ヒメタニシ(ホタルの幼虫のエサになる)カワニナ



サカマキガイ(左巻き)



モノアラガイ(右巻き)

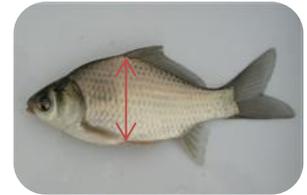
魚



ブラックバス(エビや小魚を食べる)ブルーギル



ギンブナ



ゲンゴロウブナ(体高が高い)



カムルチー



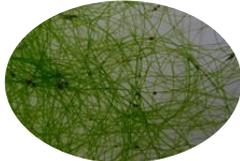
コイ



メダカ



ナマズ



アミト



アミト



ゲンジウ



ゲンジウ



ドジョウ

カメのなかま



イシガメ



クサガメ



ミシシッピーアカミミガメ

カエルのなかま



アマガエル



トノサマガエル



ウシガエル